

約400社が一堂に、まもなく開会

生産性向上や労働環境改善にスポット



前回開会式の様子

第6回関西物流展 会主催)が大阪・南港(関西物流展実行委員のインテックス大阪で、4月9～11日に開催される。運輸・倉庫・流通関係の団体・協会が主催者となり、2019年に立ち上がった関西物流展は、具体的な課題的な課題解決や商

談の場として好評で、恒例のイベントとなっている。昨年は3日間で約2万5千人が来場した。

今回も、物流業界の「生産性向上」「労働環境改善」にスポットを当て、課題解決、さらなる発展に向けた切っ掛けとなる場を作ることとを目的に「搬送/仕分け/ピッキング」「パレット・コンテナ/保管機器」「梱包・包装」「AI・IoT/情報システム・ソフトウェア」「産業・運搬車両/関連機器」「保管・輸送・3PL」「物流施設・

なお、同展は業界関係者のための商談会となっており、一般および18歳未満の入場は認めない。



前回開催の様子

また、物流業界の最新事例や製品を学べる無料セミナーは、全130講演と充実。DXや持続可能な物流実現に関して、大手食品メーカーなどが登壇を予定している。特別セミナーは、事前予約が可能だ。

不動産/建設/自治体「物流業務支援」のカテゴリーから405社(25年3月時点)が集結する。

第6回関西物流展

関西物流展特集

5～7面